



【(公財)川崎市国際交流協会の講師紹介】

## 平成29年度後期語学講座

～アジアのことば～ タイ語担当講師



# カナンシン・アドウン先生

日本人にとって、タイ語は簡単な言語です。勉強するのに必要なのは、「タイ語を話せるようになりたい!」という気持ちだけです。その気持ちさえあれば、だれでもすぐに話せます。たとえば、僕の妻は1年半タイ語を勉強して、プロの通訳者としての仕事ができるようになりました。

皆さんは英語を何年間勉強していますか。5年以上勉強していても、プロの通訳者として仕事ができる方はそれほど多くはないかもしれません。それはなぜでしょうか。日本と英語圏の文化の違いが、英語でのコミュニケーションに影響するからです。逆に、文化背景が似ている、共通点が多いということは、その地域の言語習得に有利です。

日本とタイの文化はとても似ています。特に次の3つは象徴的です。

1. 主食は米である。
2. 仏教を信仰している人が多い。そして、
3. 天皇制 (日本) と王制 (タイ)

世界中をさがしても、このような共通点があるのは日本とタイだけです。皆さんがタイへ旅行してタイ料理を食べ、タイの文化に親しみを感ずるのは、文化や歴史が似ている

ことに関係があるのかもしれませんが。

少しでもタイ語を話せるようになりたい方がいらっしゃいましたら、ぜひこの講座に参加してください。必ず、何かのきっかけになると思います。

では、クラスでお会いしましょう!

募集中!

後期語学講座

全12回  
(4言語×各3回)

「アジアのことば

～タガログ語、ベトナム語、ネパール語、タイ語～

それぞれの言語のネイティブスピーカーである講師から、日本語の説明であいさつ、発音、基本的な会話表現などを学びます。いろいろな国の人たちとお話したいと思っている方、それぞれの文化に興味がある方、旅行を計画中の方、ぜひこの機会にご参加ください!

- 日 時: 10月6日～1月26日(金) 午前10時45分～11時45分
- 定 員: 20名(先着順)
- 受講料: 18,510円、オリジナルテキスト代1,020円
- 保育あり: 1歳以上3名まで(要申込)、無料(12回で保険料350円は自己負担)
- 申 込: 住復はがきに①アジアのことば ②受講者希望者名(ふりがな) ③住所 ④日中連絡が取れる電話番号をご記入ください。



川崎市国際交流センターの  
あれこれ・いろいろ紹介

# CENTER'S EYE

Vol. 06

## 川崎市国際交流センターに行こう! ～特別な日の・特別なツアー～

川崎市国際交流センターでは、さまざまな作家の素晴らしい美術工芸品を数多く展示しています。たとえば、著書「103才になってわかったこと」でさらに注目されている篠田桃紅氏の作品(写真①)や、川崎市中原区にゆか



▲写真①

りのある洋画家・垣内宣子氏の絵画(写真②)。そのほか、ギャラリーでは姉妹友好都市を写真や地図で紹介しているほか、締結書や覚書、記念にいただいた品々も展示しています(写真③)。

今年のセンター開館記念日には、これらの美術工芸品の見学ツアーを開催します。ツアーのテーマは「ART」。



▲写真②



▲写真③

当日は、絵画作品や世界の民芸品の解説を交えながら、当センターについて紹介していきます。今年初めて開催する「特別な日の・特別なツアー」にぜひご参加ください。

(文:協会多文化共生課 広報担当)

参加無料

### 「特別な日の・特別なツアー」

- ◆開催日: 10月12日(木)
- ◆開催時間: (1)午前10時～11時  
(2)午後2時～3時
- ◆定 員: 各回10名(先着順)
- ◆対 象: 16歳以上  
(未就学児不可)
- ◆申 込: Eメール  
(9月15日午前9時半  
受付開始)  
kouza33@kian.or.jp

次の①～⑤を記載してください。

- ①氏名 ②人数 ③住所 ④電話番号
- ⑤希望ツアー時間(午前または午後)